|  |
| --- |
| **２０３１．ＡＣＬ情報登録** |

|  |  |
| --- | --- |
| 業務コード | 業務名 |
| ＡＣＬ０１ | ＡＣＬ情報登録（コンテナ船用） |
| ＡＣＬ０２ | ＡＣＬ情報登録（在来船・自動車船用） |

１．業務概要

コンテナ船又は在来船・自動車船への輸出貨物の船積みに際し、船荷証券（Ｂ／Ｌ）の作成に必要な情報（以下、「ＡＣＬ情報」という。）を「船積確認登録（ＣＣＬ）」業務に先立って、ブッキング番号単位に登録及び通知を行う。なお、本船への輸出貨物の船積みに際し、関税法第１６条第２項に基づき税関職員に呈示しなければならない積卸についての書類に関する情報の登録も本業務で行う。

（１）ＡＣＬ情報登録（コンテナ船用）の場合（ＡＣＬ０１業務）

コンテナ船への輸出貨物の船積みに関しては、ＡＣＬ０１業務を利用する。ハウス用ブッキング番号が入力された場合は、入力されたブッキング番号に係るマスター単位のＡＣＬ情報(以下、「マスターＡＣＬ情報」という。) とハウス用ブッキング番号に係るハウス単位のＡＣＬ情報（以下、「ハウスＡＣＬ情報」という。) の関連付けも併せて行う。また、１ブッキング番号にＡＣＬ情報が複数となる場合は、ブッキング番号に枝番を付与して入力する。

なお、本業務では、船会社等への通知等の前に情報の入力のみを目的とする仮登録と船会社等への通知等を目的とする登録の機能があり、次の処理区分によって登録、訂正、取消しの処理が行われる。

【仮登録に係る処理区分】

1. 「８：仮登録」ＡＣＬ情報の仮登録および訂正

注：当該処理区分「８」を利用して訂正を行う場合に船舶情報\*１を含む場合は、ブッキング

番号に枝番を付すことが必要となる。

1. 「７：仮登録訂正」仮登録したＡＣＬ情報の訂正

注：前記注に記す、船舶情報\*１を含む訂正において、ブッキング番号枝番を付すことに支

障がある場合は、本処理区分を利用する。

1. 「１：取消し」仮登録したＡＣＬ情報の取消し

【登録に係る処理区分】

1. 「９：登録」ＡＣＬ情報の登録
2. 「５：訂正」登録したＡＣＬ情報の訂正（仮登録したＡＣＬ情報の訂正は不可）
3. 「１：取消し」登録したＡＣＬ情報の取消し

（２）ＡＣＬ情報登録（在来船・自動車船用）の場合（ＡＣＬ０２業務）

在来船・自動車船への輸出貨物の船積みに関しては、ＡＣＬ０２業務を利用する。

１ブッキング番号にＡＣＬ情報が複数となる場合は、ブッキング番号に枝番を付与して入力する。

なお、本業務においても、仮登録と登録の機能があり、利用する処理区分については、前記（１）と同様である。

（＊１）船舶情報とは、以下の３項目を指す（以下、同様）。

①積載予定船舶コード

②航海番号

③積出港コード

２．入力者

通関業、保税蔵置場、ＮＶＯＣＣ、海貨業

３．制限事項

（１）ＡＣＬ０１業務の場合

１ブッキング番号（枝番入力がある場合は枝番も含める。以下同様。）に対して、以下のチェックを行う。

①１業務で入力可能な輸出管理番号は最大５０件とする。

②１業務で入力可能なハウス用ブッキング番号は最大５０件とする。

③１業務で入力可能なコンテナ番号は最大２００件とする。

④１業務で入力可能な品名は最大１０件とする。

⑤１業務で入力可能な記号番号は最大１８件とする。

⑥訂正は最大９回可能とする。

（２）ＡＣＬ０２業務の場合

１ブッキング番号に対して、以下のチェックを行う。

①１業務で入力可能な輸出管理番号は最大５０件とする。

②１業務で入力可能な品名は最大１０件とする。

③１業務で入力可能な記号番号は最大１８件とする。

④１業務で入力可能な車台番号等は最大４００件とする。

⑤訂正は最大９回可能とする。

４．入力条件

（１）入力者チェック

①システムに登録されている利用者であること。

②仮登録後の登録、訂正または取消しの場合は、ＡＣＬ情報ＤＢに登録されている利用者であること。

（２）入力項目チェック

（Ａ）単項目チェック

「入力項目表」および「オンライン業務共通設計書」参照。

（Ｂ）項目間関連チェック

「入力項目表」および「オンライン業務共通設計書」参照。

（３）ＡＣＬ情報ＤＢチェック

（Ａ）仮登録の場合

（ａ）仮登録情報の新規登録の場合（処理区分コード「８：仮登録」）

①入力された船会社コード＋ブッキング番号＋ブッキング番号枝番（入力がある場合）に対するＡＣＬ情報ＤＢが存在しないこと。

②ＡＣＬ０１業務でハウス用ブッキング番号が入力された場合は、入力されたＮＶＯＣＣコード＋積載予定船舶コード＋積出港コード＋航海番号＋ハウス用ブッキング番号＋ハウス用ブッキング番号枝番（入力がある場合）に対して、ＡＣＬ０１業務で登録されたＡＣＬ情報ＤＢが存在すること。また、当該ハウスＡＣＬ情報が既に他のマスターＡＣＬ情報と関連付けられていないこと。

（ｂ）仮登録情報の訂正の場合（処理区分コード「８：仮登録」）

①入力された船会社コード＋積載予定船舶コード＋積出港コード＋航海番号＋ブッキング番号＋ブッキング番号枝番（入力がある場合）に対して、本業務で登録されたＡＣＬ情報ＤＢが存在すること。

②ＡＣＬ０１業務でハウス用ブッキング番号が入力された場合は、入力されたＮＶＯＣＣコード＋積載予定船舶コード＋積出港コード＋航海番号＋ハウス用ブッキング番号＋ハウス用ブッキング番号枝番（入力がある場合）に対して、ＡＣＬ０１業務で登録されたＡＣＬ情報ＤＢが存在すること。また、当該ハウスＡＣＬ情報が既に他のマスターＡＣＬ情報と関連付けられていないこと。

（ｃ）仮登録情報（船舶情報\*１）の訂正の場合（処理区分コード「７：仮登録訂正」）

①入力された船会社コード＋ブッキング番号＋ブッキング番号枝番（入力がある場合）に対するＡＣＬ情報ＤＢが存在すること。

②ＡＣＬ０１業務でハウス用ブッキング番号が入力された場合は、入力されたＮＶＯＣＣコード＋積載予定船舶コード＋積出港コード＋航海番号＋ハウス用ブッキング番号＋ハウス用ブッキング番号枝番（入力がある場合）に対して、ＡＣＬ０１業務で登録されたＡＣＬ情報ＤＢが存在すること。また、当該ハウスＡＣＬ情報が既に他のマスターＡＣＬ情報と関連付けられていないこと。

（ｄ）仮登録情報の取消しの場合（処理区分コード「１：取消し」）

①入力された船会社コード＋積載予定船舶コード＋積出港コード＋航海番号＋ブッキング番号＋ブッキング番号枝番（入力がある場合）に対して、本業務で登録されたＡＣＬ情報ＤＢが存在すること。

②当該ＡＣＬ情報がマスターＡＣＬ情報と関連付けられていないこと。

（Ｂ）登録の場合

（ａ）登録の場合（処理区分コード「９：登録」）

①入力された船会社コード＋ブッキング番号＋ブッキング番号枝番（入力がある場合）に対するＡＣＬ情報ＤＢが存在しないこと。（事前に本業務で仮登録されていた場合を除く。）

②ＡＣＬ０１業務でハウス用ブッキング番号が入力された場合は、入力されたＮＶＯＣＣコード＋積載予定船舶コード＋積出港コード＋航海番号＋ハウス用ブッキング番号＋ハウス用ブッキング番号枝番（入力がある場合）に対して、ＡＣＬ０１業務で登録されたＡＣＬ情報ＤＢが存在すること。また、当該ハウスＡＣＬ情報が既に他のマスターＡＣＬ情報と関連付けられていないこと。

（ｂ）訂正の場合（処理区分コード「５：訂正」）

①入力された船会社コード＋積載予定船舶コード＋積出港コード＋航海番号＋ブッキング番号＋ブッキング番号枝番（入力がある場合）に対して、本業務で登録されたＡＣＬ情報ＤＢが存在すること。

②当該ＡＣＬ情報がマスターＡＣＬ情報と関連付けられていないこと。

③ＡＣＬ０１業務でハウス用ブッキング番号が入力された場合は、入力されたＮＶＯＣＣコード＋積載予定船舶コード＋積出港コード＋航海番号＋ハウス用ブッキング番号＋ハウス用ブッキング番号枝番（入力がある場合）に対して、ＡＣＬ０１業務で登録されたＡＣＬ情報ＤＢが存在すること。また、当該ハウスＡＣＬ情報が既に他のマスターＡＣＬ情報と関連付けられていないこと。

（ｃ）取消しの場合（処理区分コード「１：取消し」）

①入力された船会社コード＋積載予定船舶コード＋積出港コード＋航海番号＋ブッキング番号＋ブッキング番号枝番（入力がある場合）に対して、本業務で登録されたＡＣＬ情報ＤＢが存在すること。

②当該ＡＣＬ情報がマスターＡＣＬ情報と関連付けられていないこと。

（４）貨物情報ＤＢチェック

仮登録、仮登録訂正、登録または訂正の場合で、輸出管理番号に係る取消表示識別が「３」でない輸出管理番号に対して、以下のチェックを行う。

①入力された輸出管理番号に対する貨物情報ＤＢが存在すること。

②削除表示が設定されていないこと。

③輸出貨物または積戻し貨物であること。

④入力者が保税蔵置場の場合は、入力された全ての輸出管理番号に対する貨物情報ＤＢに入力者が管理する保税地域に蔵置した履歴が存在すること。

５．処理内容

（１）入力チェック処理

前述の入力条件に合致するかチェックし、合致した場合は正常終了とし、処理結果コードに「０００００－００００－００００」を設定の上、以降の処理を行う。

合致しなかった場合はエラーとし、処理結果コードに「０００００－００００－００００」以外のコードを設定の上、処理結果通知の出力を行う。（エラー内容については「処理結果コード一覧」を参照。）

（２）ＡＣＬ情報ＤＢ処理

（Ａ）仮登録の場合

（ａ）仮登録情報の新規登録の場合（処理区分コード「８：仮登録」）

①入力された船会社コード＋積載予定船舶コード＋積出港コード＋航海番号＋ブッキング番号＋ブッキング番号枝番（入力がある場合）に対するＡＣＬ情報ＤＢを作成する。

②入力された内容を登録する。

③ＡＣＬ０１業務でハウス用ブッキング番号が入力された場合は、入力されたＮＶＯＣＣコード＋積載予定船舶コード＋積出港コード＋航海番号＋ハウス用ブッキング番号＋ハウス用ブッキング番号枝番（入力がある場合）に対するＡＣＬ情報ＤＢに、マスターＡＣＬ情報と関連付けた旨を登録する。

（ｂ）仮登録情報の訂正の場合（処理区分コード「８：仮登録」）

①入力された船会社コード＋積載予定船舶コード＋積出港コード＋航海番号＋ブッキング番号＋ブッキング番号枝番（入力がある場合）に対するＡＣＬ情報ＤＢを本業務の入力内容により更新する。

②ＡＣＬ０１業務でハウス用ブッキング番号が入力された場合は、入力されたＮＶＯＣＣコード＋積載予定船舶コード＋積出港コード＋航海番号＋ハウス用ブッキング番号＋ハウス用ブッキング番号枝番（入力がある場合）に対するＡＣＬ情報ＤＢに、マスターＡＣＬ情報と関連付けた旨を登録する。

（ｃ）仮登録情報（船舶情報\*１）の訂正の場合（処理区分コード「７：仮登録訂正」）

①入力された船会社コード＋ブッキング番号＋ブッキング番号枝番（入力がある場合）に対するＡＣＬ情報ＤＢを本業務の入力内容により更新する。

②ＡＣＬ０１業務でハウス用ブッキング番号が入力された場合は、入力されたＮＶＯＣＣコード＋積載予定船舶コード＋積出港コード＋航海番号＋ハウス用ブッキング番号＋ハウス用ブッキング番号枝番（入力がある場合）に対するＡＣＬ情報ＤＢに、マスターＡＣＬ情報と関連付けた旨を登録する。

（ｄ）仮登録情報の取消しの場合（処理区分コード「１：取消し」）

①入力された船会社コード＋積載予定船舶コード＋積出港コード＋航海番号＋ブッキング番号＋ブッキング番号枝番（入力がある場合）に対するＡＣＬ情報ＤＢを取り消した旨を登録する。

②ＡＣＬ０１業務の場合は、当該ＡＣＬ情報と関連付けられているハウスＡＣＬ情報に対して、マスターＡＣＬ情報と関連付けた旨を取り消す。

（Ｂ）登録の場合

（ａ）登録の場合（処理区分コード「９：登録」）

①入力された船会社コード＋積載予定船舶コード＋積出港コード＋航海番号＋ブッキング番号＋ブッキング番号枝番（入力がある場合）に対するＡＣＬ情報ＤＢを作成する。（事前に仮登録されていた場合を除く。）

②入力された内容を登録する。

③ＡＣＬ０１業務でハウス用ブッキング番号が入力された場合は、入力されたＮＶＯＣＣコード＋積載予定船舶コード＋積出港コード＋航海番号＋ハウス用ブッキング番号＋ハウス用ブッキング番号枝番（入力がある場合）に対するＡＣＬ情報ＤＢに、マスターＡＣＬ情報と関連付けた旨を登録する。（事前に仮登録されていた場合を除く。）

（ｂ）訂正の場合（処理区分コード「５：訂正」）

①入力された船会社コード＋積載予定船舶コード＋積出港コード＋航海番号＋ブッキング番号＋ブッキング番号枝番（入力がある場合）に対するＡＣＬ情報ＤＢを本業務の入力内容により更新する。

②ＡＣＬ０１業務でハウス用ブッキング番号が入力された場合は、入力されたＮＶＯＣＣコード＋積載予定船舶コード＋積出港コード＋航海番号＋ハウス用ブッキング番号＋ハウス用ブッキング番号枝番（入力がある場合）に対するＡＣＬ情報ＤＢに、マスターＡＣＬ情報と関連付けた旨を登録する。

（ｃ）取消しの場合（処理区分コード「１：取消し」）

①入力された船会社コード＋積載予定船舶コード＋積出港コード＋航海番号＋ブッキング番号＋ブッキング番号枝番（入力がある場合）に対するＡＣＬ情報ＤＢを取り消した旨を登録する。

②ＡＣＬ０１業務の場合は、当該ＡＣＬ情報と関連付けられているハウスＡＣＬ情報に対して、マスターＡＣＬ情報と関連付けた旨を取り消す。

（３）ＡＣＬ情報状況ＤＢ処理

登録または取消しの場合は、以下の処理を行う。

①登録の場合で、入力された船会社コード＋積載予定船舶コード＋積出港コード＋航海番号に対するＡＣＬ情報状況ＤＢが存在しない場合は、ＡＣＬ情報状況ＤＢを作成する。

②登録の場合は、登録件数を加算する。

③取消しの場合は、取消件数を加算する。

（４）出力情報出力処理

後述の出力情報出力処理を行う。出力項目については「出力項目表」を参照。

（５）注意喚起メッセージ出力処理

以下の場合は、注意喚起メッセージとして処理結果通知に出力する。

（Ａ）ＡＣＬ０１業務

複数の注意喚起メッセージが出力される場合は以下の①～⑦の優先順で出力する。

①マスターＡＣＬ情報に対して関連付けられたハウスＡＣＬ情報が存在する場合。詳細は、後述７．（２）を参照。

②共通部の合計個数と各品名の個数の合計において、共通部の合計個数が入力され、個数の合計に差異がある場合。（各品名の個数すべてがスペースの場合を除く）

③共通部の合計貨物重量（グロス）と各品名の貨物重量（グロス）の合計において、共通部の合計貨物重量（グロス）が入力され、重量単位コード（グロス）がすべて同一にもかかわらず、貨物重量（グロス）の合計に差異がある場合。（各品名の貨物重量（グロス）すべてがスペースの場合を除く）

④共通部の合計貨物容積（グロス）と各品名の貨物容積（グロス）の合計において、共通部の合計貨物容積（グロス）が入力され、容積単位コード（グロス）がすべて同一にもかかわらず、貨物容積（グロス）の合計に差異がある場合。（各品名の貨物容積（グロス）すべてがスペースの場合を除く）

⑤共通部の合計個数と繰返部の各コンテナの個数の合計において、共通部の合計個数が入力され、個数の合計に差異がある場合。（荷受形態が「５２（ＣＦＳ荷受の場合）」または「５４：Ｄｉｒｅｃｔ（Ｂｒｅａｋｂｕｌｋ）荷受の場合」で繰返部の各コンテナの個数すべてがスペースの場合を除く）

⑥共通部の合計貨物重量（グロス）と繰返部の各コンテナの貨物重量（グロス）の合計において、共通部の合計貨物重量（グロス）が入力され、重量単位コード（グロス）がすべて同一にもかかわらず、貨物重量（グロス）の合計に差異がある場合。（荷受形態が「５２（ＣＦＳ荷受の場合）」または「５４：Ｄｉｒｅｃｔ（Ｂｒｅａｋｂｕｌｋ）荷受の場合」で繰返部の各コンテナの貨物重量（グロス）すべてがスペースの場合を除く）

⑦共通部の合計貨物容積（グロス）と繰返部の各コンテナの貨物容積（グロス）の合計において、共通部の合計貨物容積（グロス）が入力され、容積単位コード（グロス）がすべて同一にもかかわらず、貨物容積（グロス）の合計に差異がある場合。（荷受形態が「５２（ＣＦＳ荷受の場合）」または「５４：Ｄｉｒｅｃｔ（Ｂｒｅａｋｂｕｌｋ）荷受の場合」で繰返部の各コンテナの貨物容積（グロス）すべてがスペースの場合を除く）

（Ｂ）ＡＣＬ０２業務

①共通部の合計貨物重量（グロス）と各品名の貨物重量（グロス）の合計において、共通部の合計貨物重量（グロス）が入力され、重量単位コード（グロス）がすべて同一にもかかわらず、貨物重量（グロス）の合計に差異がある場合。（各品名の貨物重量（グロス）すべてがスペースの場合を除く）

②共通部の合計貨物容積（グロス）と各品名の貨物容積（グロス）の合計において、共通部の合計貨物容積（グロス）が入力され、容積単位コード（グロス）がすべて同一にもかかわらず、貨物容積（グロス）の合計に差異がある場合。（各品名の貨物容積（グロス）すべてがスペースの場合を除く）

③共通部の合計個数と各品名の個数の合計において、共通部の合計個数が入力され、個数の合計に差異がある場合。（各品名の個数すべてがスペースの場合を除く）

６．出力情報

（１）ＡＣＬ０１業務の場合

| 情報名 | 出力条件 | 出力先 |
| --- | --- | --- |
| 処理結果通知 | なし | 入力者 |
| ＡＣＬ情報（コンテナ船本情報）（仮登録）  （マスターＡＣＬ情報単位） | 仮登録または仮登録訂正の場合 | 入力者 |
| ＡＣＬ情報（記号番号情報）（仮登録）  （マスターＡＣＬ情報単位） | 以下の条件をすべて満たすとき、出力する  （１）仮登録または仮登録訂正である  （２）記号番号欄に２欄以上入力がある | 入力者 |
| ＡＣＬ情報（品名情報）（仮登録）  （マスターＡＣＬ情報単位） | 以下の条件をすべて満たすとき、出力する  （１）仮登録または仮登録訂正である  （２）品名関連情報に２欄以上入力がある | 入力者 |
| ＡＣＬ情報（コンテナ船本情報）  （マスターＡＣＬ情報単位）＊２  または  ＡＣＬ情報（コンテナ船全情報）  （マスターＡＣＬ情報単位）＊３ | 登録の場合 | 入力者 |
| 以下の条件をすべて満たすとき、出力する  （１）登録である  （２）船会社欄に「９９９９」以外が入力されている | 船会社欄に入力されたブッキング船会社またはＮＶＯＣＣ |
| 以下の条件をすべて満たすとき、出力する  （１）登録である  （２）通知先欄に入力がある | 入力された通知先 |
| 以下の条件をすべて満たすとき、出力する  （１）登録である  （２）通知先コード（ＣＹ・ＣＦＳ）欄に入力がある  （３）通知先コード欄に入力された利用者と通知先コード（ＣＹ・ＣＦＳ）欄に入力された保税地域コードにかかる利用者が異なる | 入力された通知先コード（ＣＹ・ＣＦＳ） |
| ＡＣＬ情報（記号番号情報）  （マスターＡＣＬ情報単位）＊２ | 以下の条件をすべて満たすとき、出力する  （１）登録である  （２）記号番号欄に２欄以上入力がある | 入力者 |
| 以下の条件をすべて満たすとき、出力する  （１）登録である  （２）記号番号欄に２欄以上入力がある  （３）船会社欄に「９９９９」以外が入力されている | 船会社欄に入力されたブッキング船会社またはＮＶＯＣＣ |
| 以下の条件をすべて満たすとき、出力する  （１）登録である  （２）記号番号欄に２欄以上入力がある  （３）通知先欄に入力がある | 入力された通知先 |
| 以下の条件をすべて満たすとき、出力する  （１）登録である  （２）通知先コード（ＣＹ・ＣＦＳ）欄に入力がある  （３）通知先コード欄に入力された利用者と通知先コード（ＣＹ・ＣＦＳ）欄に入力された保税地域コードにかかる利用者が異なる | 入力された通知先コード（ＣＹ・ＣＦＳ） |
| ＡＣＬ情報（品名情報）  （マスターＡＣＬ情報単位）＊２ | 以下の条件をすべて満たすとき、出力する  （１）登録である  （２）品名関連情報に２欄以上入力がある | 入力者 |
| 以下の条件をすべて満たすとき、出力する  （１）登録である  （２）品名関連情報に２欄以上入力がある  （３）船会社欄に「９９９９」以外が入力されている | 船会社欄に入力されたブッキング船会社またはＮＶＯＣＣ |
| 以下の条件をすべて満たすとき、出力する  （１）登録である  （２）品名関連情報に２欄以上入力がある  （３）通知先欄に入力がある | 入力された通知先 |
| 以下の条件をすべて満たすとき、出力する  （１）登録である  （２）通知先コード（ＣＹ・ＣＦＳ）欄に入力がある  （３）通知先コード欄に入力された利用者と通知先コード（ＣＹ・ＣＦＳ）欄に入力された保税地域コードにかかる利用者が異なる | 入力された通知先コード（ＣＹ・ＣＦＳ） |
| ＡＣＬ情報（コンテナ船本情報）  （ハウスＡＣＬ情報単位）＊２  または  ＡＣＬ情報（コンテナ船全情報）  （ハウスＡＣＬ情報単位）＊３ | 以下の条件をすべて満たすとき、出力する  （１）登録でハウス用ブッキング番号欄に入力があるか、または訂正でハウス用ブッキング番号が追加されている  （２）ハウス情報送信識別欄に「１」（ハウス情報送信識別有）が入力されている  （３）船会社欄に「９９９９」以外が入力されている | 船会社欄に入力されたブッキング船会社またはＮＶＯＣＣ |
| ＡＣＬ情報（記号番号情報）  （ハウスＡＣＬ情報単位）＊２ | 以下の条件をすべて満たすとき、出力する  （１）登録でハウス用ブッキング番号欄に入力があるか、または訂正でハウス用ブッキング番号が追加されている  （２）ハウス情報送信識別欄に「１」（ハウス情報送信識別有）が入力されている  （３）入力されたハウス用ブッキング番号に係るＡＣＬ情報ＤＢに記号番号が２欄以上登録されている  （４）船会社欄に「９９９９」以外が入力されている | 船会社欄に入力されたブッキング船会社またはＮＶＯＣＣ |
| ＡＣＬ情報（品名情報）  （ハウスＡＣＬ情報単位）＊２ | 以下の条件をすべて満たすとき、出力する  （１）登録でハウス用ブッキング番号欄に入力があるか、または訂正でハウス用ブッキング番号が追加されている  （２）ハウス情報送信識別欄に「１」（ハウス情報送信識別有）が入力されている  （３）入力されたハウス用ブッキング番号に係るＡＣＬ情報ＤＢに品名関連情報が２欄以上登録されている  （４）船会社欄に「９９９９」以外が入力されている | 船会社欄に入力されたブッキング船会社またはＮＶＯＣＣ |
| ＡＣＬ変更情報（コンテナ船本情報）  （マスターＡＣＬ情報単位）＊２  または  ＡＣＬ変更情報（コンテナ船全情報）  （マスターＡＣＬ情報単位）＊３ | 訂正の場合 | 入力者 |
| 以下の条件をすべて満たすとき、出力する  （１）訂正である  （２）船会社欄に「９９９９」以外が入力されている | 船会社欄に入力されたブッキング船会社またはＮＶＯＣＣ＊~~２~~４ |
| 以下の条件をすべて満たすとき、出力する  （１）訂正である  （２）通知先欄に入力がある | 入力された通知先 |
| 以下の条件をすべて満たすとき、出力する  （１）訂正である  （２）通知先コード（ＣＹ・ＣＦＳ）欄に入力がある  （３）通知先コード欄に入力された利用者と通知先コード（ＣＹ・ＣＦＳ）欄に入力された保税地域コードにかかる利用者が異なる | 入力された通知先コード（ＣＹ・ＣＦＳ） |
| ＡＣＬ変更情報（記号番号情報）  （マスターＡＣＬ情報単位）＊２ | 以下の条件をすべて満たすとき、出力する  （１）訂正である  （２）記号番号欄に２欄以上入力がある | 入力者 |
| 以下の条件をすべて満たすとき、出力する  （１）訂正である  （２）記号番号欄に２欄以上入力があるか、またはＡＣＬ情報ＤＢに記号番号が２欄以上登録されている  （３）船会社欄に「９９９９」以外が入力されている | 船会社欄に入力されたブッキング船会社またはＮＶＯＣＣ＊~~２~~４ |
| 以下の条件をすべて満たすとき、出力する  （１）訂正である  （２）記号番号欄に２欄以上入力がある  （３）通知先欄に入力がある | 入力された通知先 |
| 以下の条件をすべて満たすとき、出力する  （１）訂正である  （２）通知先コード（ＣＹ・ＣＦＳ）欄に入力がある  （３）通知先コード欄に入力された利用者と通知先コード（ＣＹ・ＣＦＳ）欄に入力された保税地域コードにかかる利用者が異なる | 入力された通知先コード（ＣＹ・ＣＦＳ） |
| ＡＣＬ変更情報（品名情報）  （マスターＡＣＬ情報単位）＊２ | 以下の条件をすべて満たすとき、出力する  （１）訂正である  （２）品名関連情報に２欄以上入力がある | 入力者 |
| 以下の条件をすべて満たすとき、出力する  （１）訂正である  （２）品名関連情報に２欄以上入力があるか、またはＡＣＬ情報ＤＢに品名関連情報が２欄以上登録されている  （３）船会社欄に「９９９９」以外が入力されている | 船会社欄に入力されたブッキング船会社またはＮＶＯＣＣ＊~~２~~４ |
| 以下の条件をすべて満たすとき、出力する  （１）訂正である  （２）品名関連情報に２欄以上入力がある  （３）通知先欄に入力がある | 入力された通知先 |
| 以下の条件をすべて満たすとき、出力する  （１）訂正である  （２）通知先コード（ＣＹ・ＣＦＳ）欄に入力がある  （３）通知先コード欄に入力された利用者と通知先コード（ＣＹ・ＣＦＳ）欄に入力された保税地域コードにかかる利用者が異なる | 入力された通知先コード（ＣＹ・ＣＦＳ） |
| ＡＣＬ取消情報（マスターＡＣＬ情報単位） | 取消しの場合 | 入力者 |
| 以下の条件をすべて満たすとき、出力する  （１）取消しである  （２）船会社欄に「９９９９」以外が入力されている | 船会社欄に入力されたブッキング船会社またはＮＶＯＣＣ |
| 以下の条件をすべて満たすとき、出力する  （１）取消しである  （２）通知先欄に入力がある | 入力された通知先 |
| 以下の条件をすべて満たすとき、出力する  （１）取消しである  （２）通知先コード（ＣＹ・ＣＦＳ）欄に入力がある  （３）通知先コード欄に入力された利用者と通知先コード（ＣＹ・ＣＦＳ）欄に入力された保税地域コードにかかる利用者が異なる | 入力された通知先コード（ＣＹ・ＣＦＳ） |

（２）ＡＣＬ０２業務の場合

| 情報名 | 出力条件 | 出力先 |
| --- | --- | --- |
| 処理結果通知 | なし | 入力者 |
| ＡＣＬ情報（在来船・自動車船本情報）（仮登録） | なし | 入力者 |
| ＡＣＬ情報（記号番号情報）（仮登録） | 以下の条件をすべて満たすとき、出力する  （１）仮登録または仮登録訂正である  （２）記号番号欄に２欄以上入力がある | 入力者 |
| ＡＣＬ情報（品名情報）（仮登録） | 以下の条件をすべて満たすとき、出力する  （１）仮登録または仮登録訂正である  （２）品名関連情報に２欄以上入力がある | 入力者 |
| ＡＣＬ情報（車台番号等情報）（仮登録） | 以下の条件をすべて満たすとき、出力する  （１）仮登録でまたは仮登録訂正ある  （２）車台番号欄に１欄以上入力がある | 入力者 |
| ＡＣＬ情報（在来船・自動車船本情報）＊２  または  ＡＣＬ情報（在来船・自動車船全情報）＊３ | 登録の場合 | 入力者 |
| 以下の条件をすべて満たすとき、出力する  （１）登録である  （２）船会社欄に「９９９９」以外が入力されている | 船会社欄に入力されたブッキング船会社またはＮＶＯＣＣ |
| 以下の条件をすべて満たすとき、出力する  （１）登録である  （２）通知先欄に入力がある | 入力された通知先 |
| ＡＣＬ情報（記号番号情報）＊２ | 以下の条件をすべて満たすとき、出力する  （１）登録である  （２）記号番号欄に２欄以上入力がある | 入力者 |
| 以下の条件をすべて満たすとき、出力する  （１）登録である  （２）記号番号欄に２欄以上入力がある  （３）船会社欄に「９９９９」以外が入力されている | 船会社欄に入力されたブッキング船会社またはＮＶＯＣＣ |
| 以下の条件をすべて満たすとき、出力する  （１）登録である  （２）記号番号欄に２欄以上入力がある  （３）通知先欄に入力がある | 入力された通知先 |
| ＡＣＬ情報（品名情報）＊２ | 以下の条件をすべて満たすとき、出力する  （１）登録である  （２）品名関連情報に２欄以上入力がある | 入力者 |
| 以下の条件をすべて満たすとき、出力する  （１）登録である  （２）品名関連情報に２欄以上入力がある  （３）船会社欄に「９９９９」以外が入力されている | 船会社欄に入力されたブッキング船会社またはＮＶＯＣＣ |
| 以下の条件をすべて満たすとき、出力する  （１）登録である  （２）品名関連情報に２欄以上入力がある  （３）通知先欄に入力がある | 入力された通知先 |
| ＡＣＬ情報（車台番号等情報）＊２ | 以下の条件をすべて満たすとき、出力する  （１）登録である  （２）車台番号欄に１欄以上入力がある | 入力者 |
| 以下の条件をすべて満たすとき、出力する  （１）登録である  （２）車台番号欄に１欄以上入力がある  （３）船会社欄に「９９９９」以外が入力されている | 船会社欄に入力されたブッキング船会社またはＮＶＯＣＣ |
| 以下の条件をすべて満たすとき、出力する  （１）登録である  （２）車台番号欄に１欄以上入力がある  （３）通知先欄に入力がある | 入力された通知先 |
| ＡＣＬ変更情報（在来船・自動車船本情報）＊２  または  ＡＣＬ変更情報（在来船・自動車船全情報）＊３ | 訂正の場合 | 入力者 |
| 以下の条件をすべて満たすとき、出力する  （１）訂正である  （２）船会社欄に「９９９９」以外が入力されている | 船会社欄に入力されたブッキング船会社またはＮＶＯＣＣ＊~~２~~４ |
| 以下の条件をすべて満たすとき、出力する  （１）訂正である  （２）通知先欄に入力がある | 入力された通知先 |
| ＡＣＬ変更情報（記号番号情報）＊２ | 以下の条件をすべて満たすとき、出力する  （１）訂正である  （２）記号番号欄に２欄以上入力がある | 入力者 |
| 以下の条件をすべて満たすとき、出力する  （１）訂正である  （２）記号番号欄に２欄以上入力があるか、またはＡＣＬ情報ＤＢに記号番号が２欄以上登録されている  （３）船会社欄に「９９９９」以外が入力されている | 船会社欄に入力されたブッキング船会社またはＮＶＯＣＣ＊~~２~~４ |
| 以下の条件をすべて満たすとき、出力する  （１）訂正である  （２）記号番号欄に２欄以上入力がある  （３）通知先欄に入力がある | 入力された通知先 |
| ＡＣＬ変更情報（品名情報） | 以下の条件をすべて満たすとき、出力する  （１）訂正である  （２）品名関連情報に２欄以上入力がある | 入力者 |
| 以下の条件をすべて満たすとき、出力する  （１）訂正である  （２）品名関連情報に２欄以上入力がある  （３）船会社欄に「９９９９」以外が入力されている | 船会社欄に入力されたブッキング船会社またはＮＶＯＣＣ＊~~２~~４ |
| 以下の条件をすべて満たすとき、出力する  （１）訂正である  （２）品名関連情報に２欄以上入力がある  （３）通知先欄に入力がある | 入力された通知先 |
| ＡＣＬ変更情報（車台番号等情報） | 以下の条件をすべて満たすとき、出力する  （１）訂正である  （２）車台番号欄に１欄以上入力がある | 入力者 |
| 以下の条件をすべて満たすとき、出力する  （１）訂正である  （２）車台番号欄に１欄以上入力があるか、またはＡＣＬ情報ＤＢに車台番号が１欄以上登録されている  （３）船会社欄に「９９９９」以外が入力されている | 船会社欄に入力されたブッキング船会社またはＮＶＯＣＣ＊~~２~~４ |
| 以下の条件をすべて満たすとき、出力する  （１）訂正である  （２）車台番号欄に１欄以上入力がある  （３）通知先欄に入力がある | 入力された通知先 |
| ＡＣＬ取消情報 | 取消しの場合 | 入力者 |
| 以下の条件をすべて満たすとき、出力する  （１）取消しである  （２）船会社欄に「９９９９」以外が入力されている | 船会社欄に入力されたブッキング船会社またはＮＶＯＣＣ |
| 以下の条件をすべて満たすとき、出力する  （１）取消しである  （２）通知先欄に入力がある | 入力された通知先 |

（＊２）出力先利用者がＡＣＬ情報を分割せず受信する利用者としてシステムに登録されていない、または出力先利用者がＡＣＬ情報を分割せず受信する利用者としてシステムに登録されており、メールまたはＥＤＩＦＡＣＴ利用者以外の場合に出力する。

（＊３）出力先利用者がＡＣＬ情報を分割せず受信する利用者としてシステムに登録されており、メールまたはＥＤＩＦＡＣＴ利用者の場合に出力する。

（＊２４）当該出力情報をブッキング船会社またはＮＶＯＣＣ宛（出力先がＥＤＩＦＡＣＴ利用者である場合を除く）に送信する際は訂正箇所のみ出力項目として出力し、訂正箇所以外の項目はスペースを出力する。また、訂正により取り消された項目について、ａｎ属性の項目の場合は「Ｘ」を出力項目桁数分出力し、ｎ属性の項目の場合は「９」を出力項目桁数分出力する。

７．特記事項

（１）貨物情報ＤＢ等からの抽出項目について

（Ａ）ＡＣＬ０１業務の場合

ＡＣＬを構成する情報項目のうち、後述の①～⑲の項目の中で、貨物情報ＤＢに登録がある場合は、当該項目を貨物情報ＤＢより抽出し、ＡＣＬ情報ＤＢへ移送する。

ただし、①～⑲の項目については本業務で入力があった場合は、入力内容を優先し、ＡＣＬ情報ＤＢに登録する。

①荷送人コード、荷送人名

（ａ）繰返しの先頭の輸出管理番号に係る貨物情報ＤＢより抽出する項目

②船卸港コード

③輸出統計品目・代表番号

④品名

⑤個数、荷姿コード

（ｂ）１輸出管理番号のみ入力された場合に貨物情報ＤＢより抽出する項目

⑥貨物重量、重量単位コード（グロス）

⑦貨物容積、容積単位コード（グロス）

⑧合計個数、荷姿コード＊３５

（ｃ）全ての輸出管理番号に係る貨物情報ＤＢより抽出し、システムで合計値を計算する項目（⑧～⑩の項目は入力項目の項番６５～７５が入力されなかった場合のみ抽出）

⑨合計貨物重量＊４６、重量単位コード（グロス）

⑩合計貨物容積＊４６、容積単位コード（グロス）

⑪コンテナ本数

⑫コンテナ番号＊５７

（ｄ）入力された輸出管理番号にコンテナ

詰めされている旨が登録されている

場合に貨物情報ＤＢより抽出する項目

（⑬の項目は輸出コンテナの場合

のみ抽出）

⑬シール番号

⑭個数、荷姿コード＊６８

⑮貨物重量（グロス）＊７９、重量単位コード（グロス）

⑯貨物容積（グロス）＊７９、容積単位コード（グロス）

⑰コンテナサイズコード、コンテナタイプコード

⑱コンテナ自重、コンテナ自重単位コード

（ｅ）入力された全ての輸出管理番号に係る貨物情報ＤＢより抽出する

項目

⑲記号番号＊８１０

（Ｂ）ＡＣＬ０２業務の場合

ＡＣＬを構成する情報項目のうち、後述の①～⑪の項目の中で、貨物情報ＤＢに登録がある場合は、当該項目を貨物情報ＤＢより抽出し、ＡＣＬ情報ＤＢへ移送する。

ただし、①～⑪の項目については本業務で入力があった場合は、入力内容を優先し、ＡＣＬ情報ＤＢに登録する。

①荷送人コード、荷送人名

（ａ）繰返しの先頭の輸出管理番号に係る貨物情報ＤＢより抽出する項目

②船卸港コード

③輸出統計品目・代表番号

④品名

⑤個数、荷姿コード

（ｂ）１輸出管理番号のみ入力された場合に貨物情報ＤＢより抽出する項目

⑥貨物重量、重量単位コード（グロス）

⑦貨物容積、容積単位コード（グロス）

⑧合計個数、荷姿コード＊３５

（ｃ）全ての輸出管理番号に係る貨物情報ＤＢより抽出し、システムで合計値を計算する項目（⑧～⑩の項目は入力項目の項番６２～７２が入力されなかった場合のみ抽出）

⑨合計貨物重量＊４６、重量単位コード（グロス）

⑩合計貨物容積＊４６、容積単位コード（グロス）

⑪記号番号＊８１０

（ｄ）入力された全ての輸出管理番号に係る貨物情報ＤＢより抽出する

項目。

（＊３５）貨物情報ＤＢに登録されている全ての荷姿コードが同一でない場合は、荷姿コードを「ＰＫ」と出力。

（＊４６）貨物情報ＤＢに登録されている全ての数量単位コード（重量単位または容積単位）が同一の場合のみ、システムで合計値を計算する。

（＊５７）抽出対象のコンテナ番号が２００件を超えた場合は、先頭の２００件のみ出力する。

（＊６８）貨物情報ＤＢに登録されている荷姿コードが全て同一でない場合は、荷姿コードを「ＰＫ」と出力。

（＊７９）貨物情報ＤＢに登録されている数量単位コード（重量単位または容積単位）が全て同一の場合のみ、システムで合計値を計算する。

（＊８１０）抽出対象の記号番号が１８件を超えた場合は、先頭の１８件のみ出力する。

（２）ＡＣＬ０１業務におけるハウスＡＣＬ情報単位のＡＣＬ情報（コンテナ船本情報・記号番号情報・品名情報）の出力について

ＡＣＬ０１業務では、マスターＡＣＬ情報に対して関連付けられたハウスＡＣＬ情報が存在する場合は、当該ハウスＡＣＬ情報単位に、「ＡＣＬ情報（コンテナ船本情報）」等の多量の出力処理を行うため、後述の処理の流れとなる。

①入力チェック処理及びＤＢ処理をした後、処理結果通知及びマスターＡＣＬ情報単位の「ＡＣＬ情報（コンテナ船本情報）」等の出力処理を行う。なお、内部処理を実行している旨を注意喚起メッセージとして処理結果通知に併せて出力する。

②ハウス用ブッキング番号単位に処理を分割し、ハウス情報単位の「ＡＣＬ情報（コンテナ船本情報）」等の出力処理を行う。